



立教大学

# 立教セカンドステージ大学

学びの情熱尽きることなく

Rikkyo Second Stage College established in 2008



大学案内  
2021

# 大学設立の趣旨と学長挨拶

About Rikkyo Second Stage College (RSSC)

## 立教セカンドステージ大学設立の趣旨

立教セカンドステージ大学 (RSSC) は、50 歳以上のシニアのために立教大学が 2008 年 4 月に創設した学びの「場」です。それは、人文学的教養の修得を基礎とし、「学び直し」「再チャレンジ」「異世代共学」を目的としています。リベラル・アーツ（教養教育）に体现される立教大学の建学の精神に基づき、高い評価を得ている学部学生のための全学共通科目や社会人大学院で培った先駆的な経験を駆使し、人生のセカンドステージにおいて、受講生が〈自由な市民〉としての生き方を自らデザインできるようにサポートする——これがユニークな生涯学習を目指す新しいキャンパス創造のコンセプトです。新たな学びにチャレンジする仲間としてここに集い、人と人とのネットワークを構築し、互いの多様性を認めて共生社会に参画することで、充実した人生を創造します。

RSSC は 2018 年に創立 10 周年を迎えました。歴代の多くの修了生は、同窓の仲間と一緒に社会貢献活動に、また、研究会や読書会などにも参加して、セカンドステージ・ライフを豊かに過ごしています。2021 年度入学の第 14 期生をはじめとする受講生とともに、これまで築いてきた良き伝統と文化を引き継ぎ、オンライン化を含む「新しい生活様式」にも対応できるように、いっそうの創意工夫とイノベーションを図っていきます。

\*立教セカンドステージ大学 (RSSC) は、学校教育法第 105 条に基づく「大学等における履修証明制度」(2007 年 12 月 26 日施行) により、「履修証明書」を交付します。

## 学長挨拶

今このパンフレットを見ている皆さん。皆さんはどのような気持ちでこのパンフレットを見ているのでしょうか。仕事が一段落し、新たな自分を見つめ直したい。今までできなかった勉強を改めてしてみたい。新たな人脈を作り社会に貢献したい。恐らく様々な思いがあることでしょう。立教セカンドステージ大学はそのすべての思いに応えるべく皆さんのご入学を心からお待ちしています。

立教セカンドステージ大学は、単に知識を身につける場ではなく、受講生が人生のセカンドステージにおいて〈自由な市民〉としての生き方を自らデザインする場です。マタイによる福音書第 7 章 7 節には「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる」という有名な一節があります。これは「神に祈り求めなさい。そうすれば神は正しい信仰を与えてくださるだろう」という意味ですが、転じて物事を成就するためには、与えられるのを待つのではなく、みずから進んで求める姿勢が大事だということを意味します。まさにキリスト教教育を理念とする立教セカンドステージ大学に相応しい言葉です。

皆さんも立教セカンドステージ大学という門をたたいてください。現在のコロナ禍の中で、皆さんのセカンドステージ・ライフの展望にも、さまざまな影響が出ているかもしれませんが、しかし、このような時期だからこそ、新たな学びが重要であると考えています。その新たな学びの第一歩として、立教セカンドステージ大学を活用していただきたいと願っています。そうすれば、きっと新たな人生が切り開かれることでしょう。



立教セカンドステージ大学  
学長 かく やんちゆん 郭 洋春  
(立教大学総長)

# 講師陣

## Faculty

### ゼミナール・修了論文および講義担当

- 阿部 治** 立教大学社会学部現代文化学科教授(環境教育/ESD)
- 上田 恵介** 立教大学名誉教授/日本野鳥の会会長(動物生態学、環境論)
- 上田 信** 立教大学文学部史学科世界史学専修教授(中国史、アジア社会論)
- 大野 久** 立教大学名誉教授(生涯発達心理、青年心理学)
- 長 有紀枝** 立教セカンドステージ大学副学長、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授(国際関係論)
- 栗田 和明** 立教大学名誉教授(文化人類学、民族学、人文地理学)
- 黒木 龍三** 立教大学名誉教授(現代経済学、金融理論、経済学史、観光経済学)
- 佐々木一也** 立教大学名誉教授(哲学、倫理学)
- 高橋 輝暁** 立教大学名誉教授(ドイツ文学・哲学、日独比較対照文化学、教養論)
- 成田 康昭** 立教大学名誉教授(社会学、メディア論)
- 野田 研一** 立教大学名誉教授(アメリカ文化、環境文学研究)
- 平賀 正子** 立教大学名誉教授(言語学、英語学)
- 松山 伸一** 立教大学理学部生命理学科教授(生命科学)
- 渡辺 信二** 立教大学名誉教授/山梨英和大学人間文化学部教授(アメリカ文学、日米比較、創作)

### 選択科目担当

- 秋野 晃司** 女子栄養大学名誉教授(生活学、文化人類学)
- 新井 美穂** 日本キリスト教団伊勢原教会牧師(新約聖書学)
- 安藤 孝敏** 横浜国立大学大学院環境情報研究院教授(社会老年学、高齢者心理学)
- 安東 隆司** RIA JAPANおカネ学(株)代表取締役(パーソナル・ファイナンス論、資産運用論)
- 生井 英考** 元立教大学社会学部メディア社会学科教授(映像人類学、北米地域研究)
- 大熊 玄** 立教大学文学部・大学院21世紀社会デザイン研究科准教授(哲学、仏教、日本思想)
- 大和田 順子** (社)ロハス・ビジネス・アライアンス共同代表(世界農業遺産とSDGs、サステナブル・コミュニティ研究)
- 甲斐 徹郎** 建築まちづくりプロデューサー/(株)チームネット代表取締役(環境・コミュニティデザイン)
- 河東田 博** 元立教大学コミュニティ福祉学部教授(スウェーデン社会政策、障害者福祉)
- 加藤 睦** 立教大学文学部文学科日本文学専修(中古・中世和歌文学)
- 香山 リカ** 立教大学現代心理学部映像身体学科教授(精神医学)
- 菊池 敏直** 画家/前阿佐ヶ谷美術専門学校校長(表象文化)
- 倉沢 幸** 元立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任教授(社会学・社会変動論、東南アジア地域研究)
- 小谷 みどり** シニア生活文化研究所所長(死生学、生活設計論、余暇論)
- 佐藤 壮広** 立教大学兼任講師(宗教学、表現文化論、沖縄研究)
- 竹中 千春** 立教大学法学部政治学科教授(国際政治)
- 月本 昭男** 立教大学名誉教授/上智大学特任教授/古代オリエント博物館館長(古代イスラエル史、旧約聖書、聖書考古学)
- 堂園 昇平** 元同志社大学法学部教授(企業法務、金融法、信託法)
- 永石 文明** (株)エコロジーパス代表取締役(生物多様性保全論)
- 永沢 映** (特非)コミュニティビジネスサポートセンター代表理事/広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会代表幹事(ソーシャルビジネス)
- 中村 秀之** 立教大学現代心理学部映像身体学科教授(映画研究)
- 濁川 孝志** 立教大学名誉教授(健康科学、心身ウエルネス論)
- 野澤 正充** 立教大学大学院法務研究科・法学部法学科教授(民法)
- 芳賀 和恵** 文京学院大学外国語学部准教授(経済学、アントレプレナーシップ、イノベーション)
- 橋本 正明** 元立教大学コミュニティ福祉学部教授/(福)至誠学舎立川理事長(高齢者福祉論、福祉施設マネジメント論)
- 鉢村 健** 令和総合研究所(株)代表取締役/凸版印刷顧問/元日本銀行神戸支店長(金融論)
- 服部 孝章** 立教大学名誉教授/中央大学法学部非常勤講師(メディア法、情報社会論)
- 浜田 忠久** NPO法人市民コンピュータコミュニケーション研究会(JCAFE)代表(数学、社会情報学)
- 黄 盛彬** 立教大学社会学部メディア社会学科教授(メディア研究、文化研究)
- 堀 エリカ** (株)医療コーディネータージャパン代表(臨床看護学・医学、ヘルスリテラシー、死生学)
- 前田 一男** 立教大学文学部教育学科教授(教育学)
- 松田 智生** 三菱総合研究所 プラチナ社会センター主席研究員(地域活性化、アクティブシニア論)
- 松本 秀士** 立教大学兼任講師(東洋思想)
- 松本 康** 元立教大学社会学部社会学科教授(都市社会学)
- 三浦 元** 元日本放送協会広報局長・福岡放送局長(メディア社会論)
- 箕口 雅博** 立教大学名誉教授(臨床・コミュニティ心理学、アドラー心理学)
- 森 卓也** 三菱総合研究所主席研究員(ヘルスケア、ウエルネス)
- 山下 王世** 立教大学文学部史学科超越文化学専修教授(トルコ・イスラーム文化論)
- 米井 嘉一** 同志社大学生命医科学部教授(抗加齢医学)
- 渡辺 豊博** 都留文科大学特任教授(地域環境計画、富士山学)

\*教員は、その所属と肩書を含めて、2020年度の陣容で、年度によって一部変更になることがあります。なお、「オムニバス講義」のみに登壇する講師や選択科目のゲストスピーカーは省略してあります。

# 立教セカンドステージ大学 6 つの特徴

## Special Features of the College



### 1 伝統と活力に満ちたキャンパス

利便性と快適性に恵まれた立教大学池袋キャンパスは、都心にありながら美しく、アカデミックで落ち着いた雰囲気があります。若い学生たちが闊歩するキャンパスで、「シニアの新鮮な大学生活」を送ることができます。受講生専用のラウンジが用意されており、さらに、全国有数の図書館、パソコン教室等の教育施設や食堂、室内温水プール等の施設もあります。



### 2 魅力のある科目展開と異世代共学

シニア層がすすんで「学びたい」と思える魅力ある科目を開講します。〈自由な市民〉を支える教養や基本的な技能を学び直すことができ、いままで看過してきた事象に着目する授業やシニア層ならではの関心に応える科目群も展開しています。学部学生と一緒に全学共通科目を受講したり、学部学生の授業にコメンテーターとして参加するなど、若い世代との異世代共学の機会もあります。



### 3 すべての受講生がゼミナールに参加

教員と受講生とが協同し、ともに授業やゼミナールを創っていくという視点を大切にします。そのため、すべての受講生がゼミナールに所属し、担当教員の指導を受けながら、修了論文を作成します。参加者の自主性を重視するゼミナールは、活発な討論を通じて、受講生同士の親交を深め、コミュニティでの多様性を尊重する新たな生き方を語りあう貴重な場となります。

## 担当教員の声



### 長 有紀枝

立教セカンドステージ大学副学長  
立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科  
教授(国際関係論)

本学には、受講生全員が修了論文を書く、という大きな特色があります。皆さんが書く論文は、ご自分が最も読みたいもの、しかし、まだこの世に存在していない、唯一無二の作品になるはずです。多様なカリキュラムと、魅力にあふれる講師陣、それぞれの教員が織りなす多様な学問分野を、立教大学のキャンパスで仲間とともに存分に吸収し、「こんな文章が読みたかった」とご自身をうならせる論文の作成に挑戦してみてください。お待ちしております。



### 上田 恵介

立教大学名誉教授/日本野鳥の会会長  
(動物生態学、環境論)

立教セカンドステージ大学(RSSC)は2021年4月で発足14年目を迎えます。すでに1000人を超える修了生が社会に出て行きました。人生100年時代。RSSCの修了生は家庭や地域、NPOと、社会のあちこちで元気に活躍しています。大切なことは、たとえ歳をとっても、身体と頭の動く限り、社会の一員として、目標を持ち、誇りを持って生きていくことではないでしょうか。元気なシニアのみなさまの入学を心よりお待ちしております。

## 4 多彩なフィールドスタディ

現実の地域を舞台に、どのようにして、人と人、人と自然を結び、新たなコミュニティを創造していくかを学びます。積極的に野外に出て自然の大切さ、生き物のいとおしさを学ぶ授業や、実際の社会活動がおこなわれている「現場」に足を運ぶ授業もあります。夏休みには、八ヶ岳のふもとの清里「清泉寮」で、全ゼミナールの合同合宿を行い、グループ活動やキャンプファイヤーなどを楽しみます。



## 5 修業年限は1年、専攻科進学も可能

本科の修業年限は1年です。春学期あるいは秋学期の半年で完結し、夏期集中講義も実施しています。必修科目・選択科目・ゼミナールなどの体系的プログラムを通じて、所定の単位を修得すると、修了証書が授与され、併せて、学校教育法105条に基づき、文部科学省が定める「履修証明書」が交付されます。さらに勉学を続けたい受講生のために、もう1年学べる専攻科が用意されています。



## 6 正課外活動と修了後の継続

立教セカンドステージ大学 (RSSC) は正課外の学習機会 (講演会、体験型イベントなど) も提供しています。受講生が積極的に関わる委員会活動の機会 (修了論文発表会、懇親会、広報など) もあります。これらの正課外の活動に参加する中で RSSC の受講生同士や修了生とのネットワークも形成されます。正課外の活動は、修了後も、同窓会や社会貢献活動サポートセンターの研究会活動として活発に継続しています。



平賀 正子

立教大学名誉教授 (言語学、英語学)

立教セカンドステージ大学 (RSSC) の特徴は、授業とゼミナール、そして課外活動です。充実したカリキュラムはもとより、大学図書館が活用できることもメリットです。キャンパスライフの核をなすゼミナールでは、「修了論文」を目指して担当教員から指導を受け、研究発表や討議によって切磋琢磨することになります。また受講生および修了生が共に活動する様々なサークルがあり、社会貢献とネットワーキング作りの絶好な場を提供しています。輝くシニアライフをエンジョイしてください。



黒木 龍三

立教大学名誉教授 (現代経済学、金融理論、経済学史、観光経済学)

自由な学問の追求、その基盤としてのリベラルアーツの修得という理念が立教大学にはあります。私の専門は経済学ですが、時代背景を知るためにも、ギリシア・ローマ時代の社会の仕組みや、中世の頃の、例えば利子取得の禁止など、キリスト教の支配力、日本の近代化にあたって、封建時代から脱皮していく考え方の飛躍と夏目漱石の文学など、できる限りアンテナを全方位に張り巡らせています。皆さんとともに、学べるのを楽しみにしています。

# カリキュラムの構成

## Curriculum Outline

カリキュラムは、多様な社会参加の主体として自ら考える〈自由な市民〉のためにという視点で、「エイジング社会の教養科目群」「コミュニティデザインとビジネス科目群」「セカンドステージ設計科目群」の3群からなる選択科目のほかに、必修科目の「オムニバス講義」「ゼミナール・修了論文」をもって編成されています。また、立教大学の全学部学生を対象に開講される全学共通科目を一定の条件で履修することができます。

すべての科目にそれぞれ一定の単位数が定められており、本科を修了するには、1年間在学して、必修科目を2科目6単位（オムニバス講義1科目、ゼミナール・修了論文1科目）、選択科目を6科目12単位以上、合計18単位以上を修得することが必要です。本科修了後に進学できる専攻科では、必修科目を2科目10単位（オムニバス講義1科目、ゼミナール・修了論文1科目）、選択科目2科目4単位以上、合計14単位以上の修得をもって修了できます。なお、受講生の過重な学習負担を回避するために、春（夏期集中講義を含む）と秋の各学期でそれぞれ履修できる科目数は、必修科目も含めて10科目（20単位）を上限としています。

また、オンラインのコミュニケーションが加速する社会にも対応できる〈自由な市民〉を目指して、一部の科目をオンラインで実施します。もちろん、2021年度は、新型コロナウイルス感染のリスク回避が最優先ですから、必要に応じて、授業の全面的オンライン化や図書館のオンライン利用、学習施設の利用制限と併せて、ゼミ合同合宿、その他の学習イベントもオンライン活用のプログラムに変更されるかもしれません。

## カリキュラム内容と開講科目

## Curriculum & Courses

### 1 選択科目については、下記の3つの科目群から自由に選択できます。

#### 第1群

#### エイジング社会の教養科目群

教養教育のことを立教では「リベラル・アーツ」の教育といいます。この自由な知的活動の舞台では既成の先入観や価値観から自由になって、自己自身を、社会を、世界を、これまでとは異なる視点から見直すことができます。古今東西の知的遺産に学ばなかで、〈自由な市民〉としてこれからの時間を豊かに生きて行くための教養を身につけることで、セカンドステージに相応しい自己を形成します。

#### 第2群

#### コミュニティデザインとビジネス科目群

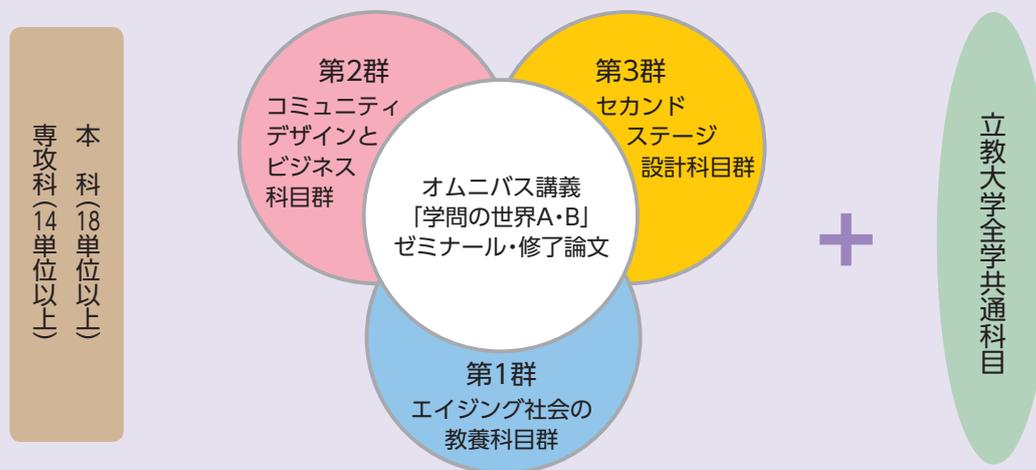
21世紀の新しい公共性を担うとされるNPO/NGO活動、また、ソーシャル・ビジネス/コミュニティ・ビジネス、ボランティア活動等について、立教大学が培ってきたさまざまなヒューマン・リソースとネットワークを活用した実践的講義を展開します。立教セカンドステージ大学（RSSC）に付置された社会貢献サポートセンターと連携して、シニア世代の生きがい創造と社会貢献への船出を支援します。

#### 第3群

#### セカンドステージ設計科目群

セカンドステージは「第二の人生」にほかならず、自分の将来を見据えた人生設計は、生き生きと生活するシニアを支える力になります。健康で豊かな、知的好奇心にあふれたセカンドステージの新しい可能性を開くために、高齢化社会におけるシニアの位置づけと役割、シニアと社会共生、さらには死生観を含めた人生について考え、それを実践するためのヒントを提供します。

## カリキュラム構成の概念図



## 2 必修科目は以下の2つです。

### オムニバス講義「学問の世界 A・B」

ゼミナール担当教員を中心に輪番で、それぞれ専門とする学問をその営みの意義と関連づけて語ります。そこには、知性と教養に裏打ちされたセカンドステージをデザインしてゆく上でのヒントがあるはず。加えてゲスト講師の特別講義や先輩修了生の活動報告も折り込まれます。本講義は、修了論文作成のための示唆に富む知的交流の場でもあり、各ゼミの枠を超えて、同期生全員が一緒に同じ科目を体験する貴重な機会ともなります。

### ゼミナール・修了論文

ゼミナールの活動は、これまでの人生経験を含めて各受講生の知的な潜在能力を引き出すための共同作業です。本科も専攻科もともに受講生はいずれかのゼミナールに所属し、修了論文の完成を目指します。そこでは、セカンドステージ・ライフを見据えて各自が関心のあるテーマについて調査研究を重ね、その成果の発表と討論を経て、意見の違う人が納得できるように論じます。年度末の3月には全ゼミナール合同で修了論文発表会も開催されています。

## 開講期間は春学期、夏期集中講義、秋学期の3期に分けられます。

講義期間は春学期、夏期集中講義、秋学期の3期に分けられます。ゼミナール・修了論文は入学時にクラスが指定され、春学期と秋学期を通して受講します。夏期集中講義は8月～9月中旬に1科目3日間の連続で10:00～17:00に開講される選択科目です。8月下旬～9月上旬には、ゼミ合同合宿が自然豊かな清里の清泉寮で開催され、特別講演や自然観察会などのイベントを通じて、各ゼミの枠を超えた人間関係やネットワークづくりの機会にもなってきました。また、秋学期の授業期間終了後には各種の学びの体験型イベントも、開催されています。

# 開講科目とスケジュール

## Courses and Schedules

以下は、例年にならった 2020 年度の当初案です。2020 年度は、新型コロナ禍のため、春学期と夏期集中講義期間が閉講となり、秋学期は当初案を補足修正して開講になりました。2021 年度からは、オンライン曜日を設けて、1 時限目 (8:50 開始) から 5 時限目 (18:40 終了) までの各時限に、一部の科目をオンラインで開講します。なお、対面授業を原則とする本科ゼミナールは、主として木曜日 5 時限の開講ですが、クラスにより曜日・時限が異なることもあります。また、開講時間帯が重なる科目の同時履修はできません。

春学期				
時限	4 時限 (15:20 ~ 16:50)		5 時限 (17:10 ~ 18:40)	
曜日	科目名	担当者	科目名	担当者
月	食と健康の教養学	松山 伸一	古典として読む旧約聖書	月本 昭男
	家庭生活と民法	野澤 正充	金融資産運用論	安東 隆司
火	シニアが楽しむスポーツ テニス【人数制限 18 名】	濁川 孝志	古典和歌を読む A	加藤 睦
	障害者とノーマライゼーション	河東田 博	NPO 法人の理論と事例研究	森 卓也
水	ジャーナリズムと法 B	服部 孝章	本科ゼミナール・修了論文	ゼミ担当教員
	壮年期・老熟期の生涯発達心理学	大野 久		
木	オムニバス講義「学問の世界 A」※本科必修科目	オムニバス	本科ゼミナール・修了論文	ゼミ担当教員
	オムニバス講義「学問の世界 B」※専攻科必修科目	オムニバス	専攻科ゼミナール・修了論文	ゼミ担当教員
金	Sociology of News/Journalism【人数制限 25 名】	黄 盛彬	セカンドステージの市民生活と NPO 活動	渡辺 豊博
	社会老年学	安藤 孝敏	最後まで自分らしく	小谷 みどり

夏期集中講義 (10:00 ~ 17:00)						
前半						
科目名	担当者	日程				
歌が照らす人と社会	佐藤 壮広	7月29~31日				ゼミ合同 合宿期間
持続可能な社会と地域づくり	阿部 治					
都市社会学の問い	松本 康	8月3~5日	一斉休業期間			
歴史の中の学校教育	前田 一男					
現代トルコの諸相を考える	山下 王世				8月20,21,24日	
高齢者の生活と介護保険	橋本 正明					
後半						
科目名	担当者	日程				
コミュニティの課題発見とメディア表現	浜田 忠久	8月31~9月2日				
セカンドステージの住まいづくり	甲斐 徹郎					
健康長寿とアンチエイジング	米井 嘉一		9月3,4,7日			
アジアの生活と文化と NGO への視座	倉沢 宰			9月8~10日		
「だまし」と「ウソ」の心理学	香山 リカ					
人間学としての経済思想	芳賀 和恵				9月11,14,15日	
セカンドステージの食文化	秋野 晃司					
ポピュラーカルチャーの理論と現実	生井 英考					
ソーシャルビジネスの理論と実務	永沢 映					9月16~18日

秋学期				
時限	4 時限 (15:20 ~ 16:50)		5 時限 (17:10 ~ 18:40)	
曜日	科目名	担当者	科目名	担当者
月	現代美術に親しむ	菊池 敏直	国際政治とグローバル市民社会の構想	竹中 千春
	信託機能を活用した社会貢献・財産管理	堂園 昇平	サステナブルコミュニティの思想と実践	大和田 順子
火	聖書と私	新井 美穂	プラチナ社会におけるアクティブシニア論	松田 智生
	現在 (いま) を生きるための健生学	堀 エリカ	セカンドステージの哲学	佐々木 一也
水	グローバル社会とメディアの使命	三浦 元	本科ゼミナール・修了論文	ゼミ担当教員
	金融論	鉢村 健		
木	セカンドステージを楽しむ詩心・気心	渡辺 信二	本科ゼミナール・修了論文	ゼミ担当教員
	修了生が語るアクティブシニアの生き方	栗田 和明	専攻科ゼミナール・修了論文	ゼミ担当教員
金	日本思想を名著でたどる	大熊 玄	東洋思想からの問い	松本 秀士
	アドラー心理学を実践に活かす	箕口 雅博	自由な市民のための映画学入門	中村 秀之
集中講義 (10:00 ~ 17:00)				
日程		科目名		担当者
10月31日~11月2日		環境保全とコミュニティ形成【人数制限40名】		永石 文明

# 立教大学全学共通科目の受講について

## General Curriculum

立教セカンドステージ大学（RSSC）の受講生は、立教大学学部学生のための全学共通科目から講義系科目の受講も一定の条件の下に認められます。多彩な科目が多数用意されており、異世代の若い学生とともに学ぶことで、未来を担う世代を理解する機会にもなる「異世代共学」の現場です。

たとえば次の全学共通科目が履修されています。全学共通科目の科目概要は立教大学のホームページに掲載されています。なお、毎年、若干の変更があります。

イスラームの世界、日本の宗教、「宗教」とは何か、哲学への扉、歴史への扉、教育学への扉、こっち、あっちの人類学、睡眠文化論、パトス・ロゴス・エトス、多文化の世界、ボランティア論、文化を生きる、日本文化と精神性、ラテンアメリカの文化とことば、ドイツ語圏の文化、入門・経済教室、世界経済と日本 法と社会、政治と社会、グローバル社会における法と政治、現代のビジネスを学ぶ、国際情勢を読み解く、現代社会における言葉の持つ意味、近代日本社会と人権、コミュニティをデザインする、表象文化、美術と社会、キリスト教美術、映像と社会、中国語圏の文学、朝鮮語圏の文学、対人関係の心理、心の健康、ストレスマネジメント、スポーツの科学、栄養の科学、スポーツと社会、スポーツと文化、アウトドアの知恵に学ぶ、宇宙の科学、生命の科学、物質の科学、身近な物質の化学、地球の理解、情報科学B、生物の多様性、地球環境の未来、自然と人間の共生、化学と社会

\*一部に受講できない科目があります。またRSSCの全学共通コラボレーション科目を除いて、1科目4名以上の受講希望者があるときは、抽選になります。

## 正課外の活動

### Activities of Students

#### 1 受講生の正課外活動も活発です

正課外の活動においても、お互いに啓発、懇親できる機会があります。受講生が主体になって「ゼミ世話役会」「ニューズレター編集委員会」「オンライン活動支援委員会」などを運営すると同時に、各種の懇親関連行事を企画し、自主性をもって活動しています。また、春休みには、教員が担当する複数の体験型イベントがあり、立教大学周辺施設見学、自然観察、授業関連の特別講演などが実施されます。

#### 2 社会貢献活動サポートセンターとその登録研究会

受講生および修了生が「学び直し」「再チャレンジ」と「異世代共学」を基礎に、社会との交流や社会に役立つ貢献を推進するための「社会貢献活動サポートセンター」が設置されています。ここでは研究・演習・実践の「場」として組織されたグループが登録され、それぞれの登録研究会のメンバーが自主的に運営し、センターを担当する教員と顧問がその活動をサポートしています。登録研究会は2020年度で14グループを数え、のべ約400名がその活動に携わっています。



#### 3 オンラインによる課外活動

参加者が実際に集わなくても可能な課外活動もあります。遠隔の地においても、オンラインによるコミュニケーションを活用すればよいのです。そのスキルは、オンライン化が進む社会のさまざまな場面で、生活の充実に役立つでしょう。もちろん、新型コロナウイルスの感染状況が悪化したときには、大学キャンパスの諸施設の利用が制限されるので、オンラインのスキルは、受講生の活動を支える有力な武器になります。

# 修了生の活動

## Activities of Alumni

立教セカンドステージ大学 (RSSC) で学んだ修了生は〈自由な市民〉としてさまざまな活動に参加しています。受講生仲間と読書会や勉強会の活動が続ける、RSSC の本科から専攻科に進む、聴講生制度を利用する、大学院に進学する、あるいは再就職や起業に挑戦、地域やコミュニティでのボランティアや NPO 活動に参加するなど多彩です。とりわけ社会貢献活動で活躍することへの関心も高まっています。

修了生による同窓会も組織されています。会員は、全体行事や同期生ごとの集いのほか、各種研究会やサークルを通じて活発に交流し、その様子を同窓会のホームページでも報告しています。RSSC での修学は一過性のものではありません。修了生は、在学時のさまざまな絆を維持し、相互に新たなネットワークを築きながら、学びや社会活動の機会を自ら創造し、活用しているのが大きな特徴です。



立教セカンドステージ大学同窓会ホームページ  
<https://rssc-dsk.net/>

# オンライン化する社会へ向けての取り組み

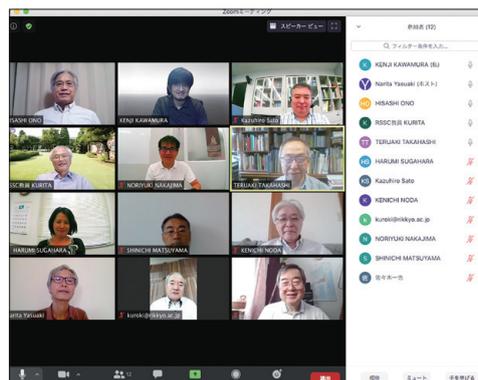
## Toward a Society Online

立教セカンドステージ大学 (RSSC) では、2021 年度より、オンライン授業を一部の科目に取り入れることにしました。これにより、受講生の皆さんは、自宅のパソコンから RSSC の授業を受講し、教員に質問したり、他の受講生と議論することなどができるようになります。また、授業外においても、受講生の皆さんがオンラインで任意に集い、話をする事ができる場として、オンライン談話室を設置しています。

新型コロナ禍は、人々のリアルな行動に大きな制約をもたらす一方で、テレワークの進展に顕著にみられるように、オンラインによるコミュニケーションを加速させました。ウィズコロナないしアフターコロナの社会においては、こうしたオンラインコミュニケーションの活用が常態化し、私たちの生活と切り離せないものになると考えられます。オンラインコミュニケーションを可能にするテクノロジーは、物理的空間を越えて人々を結び付ける強力な手段となったのです。しかし、良いことばかりではありません。近時では、オンライン上の誹謗中傷が人を追い詰め、命をも奪う悲劇を私たちは目の当たりにしました。良識を欠いたテクノロジーの利用は、人間社会にとって害をもたらすものともなりうるのです。

RSSC は、オンラインコミュニケーションに関する技能や教養を新たな時代のリベラルアーツの一環としてとらえ、実際にオンラインでコミュニケーションをとりながら、そのあり方について受講生の皆さんと共に考えようと思います。こうした学びの中で皆さんが得た知識や経験は、〈自由な市民〉としての生き方を自らデザインしていく上で、貴重な財産になるはずです。

オンライン授業の受講やオンライン談話室の利用にあたっては、パソコンなどの準備が必要になります。受講生の皆さんの中には、パソコンに不慣れな方もおられると思いますが、RSSC としては、誰一人取り残すことなく、サポートしていきたいと考えています。



Zoomミーティングの画面イメージ

カメラ・マイク付パソコンがあれば、Zoom アプリによりオンラインの教室や談話室に入室する手順は、とても簡単です。

1. ミーティングのホスト (たとえば教員) からの招待メールに記載の URL (インターネットのアドレス) をクリックする。
2. 通常使用のブラウザを介して、Zoom ミーティングルームへ入室する画面が、自動的に開くので、画面の指示に従う。

# 年間行事と受講生の感想

## Campus Calendar & Impressions of Students

### キャンパスカレンダー

4

April

- ・入学式
- ・履修ガイダンス
- ・春学期履修登録
- ・春学期授業開始
- ・ウェルカムパーティ

5

May

- ・図書館情報検索講習会

6

June

7

July

- ・納涼パーティ
- ・春学期授業終了
- ・春学期末試験(全学共通科目)

8

August

- ・夏季休業
- ・夏期集中講義
- ・ゼミ合同合宿

9

September

- ・夏期集中講義
- ・秋学期履修登録
- ・秋学期授業開始

10

October

- ・入試説明会
- ・ホームカミングデー

11

November

- ・秋季臨時休業
- ・入試説明会
- ・公開講演会

12

December

- ・公開講演会
- ・クリスマスパーティ
- ・冬季休業

1

January

- ・修了論文提出
- ・秋学期授業終了
- ・秋学期末試験(全学共通科目)

2

February

- ・修了者発表
- ・次年度本科入学試験

3

March

- ・修了論文発表会
- ・修了式
- ・修了パーティ

上記は2020年度の当初に予定された年間行事です。2020年度は、新型コロナ禍のため、秋学期からの開講となり、当初案が大幅に修正されています。2021年度は、必要に応じて、オンラインを活用したり、他のプログラムで代替するなど、感染リスクの回避を最優先に対処します。

### 受講生の感想



並河 久美子

2019年度  
本科生

#### 「休んでいた脳が動き出す」

入学したとたん、「とろ〜ん」としていた毎日が急に「キビキビ」動き出したようでした。講義を聴く、討議をする、レポートを書く、必要な資料を読み込み、論文に仕上げる。頭の中のこれまで休んでいた部分が再び動き出し、「学ぶことの楽しさ」を味わうことができました。また、日頃はビルの中の職場で若い人に囲まれている私にとって、ゼミをはじめとした同年代との交流と、交通至便な池袋にありながら四季を通じて緑豊かで美しいキャンパスは、とても居心地のいいものでした。



鎌倉 利博

2019年度  
本科生

#### 「さあ、1歩前に出よう」

会社生活の終わりが近づき考えたことは、人生は短い、残りの時間をどう有効に使うかでした。第二の人生をどう過ごすか悩んでいないで、まずは1歩前に出ることになりました。

私は立教大学の卒業生です。できるならば母校でもう一度学びたいと思い、立教セカンドステージ大学(RSSC)に入学しました。RSSCでは、受講生全員がゼミに所属して修了論文を書きます。年齢も経験も多種多様で、学ぶ目的も異なる人たちと共に学びながら、自分の考えをまとめ、文章で表現すべく、論文の完成を目指します。



西藤 武美

2019年度  
専攻科生

#### 「学ぶ楽しさ再発見」

仕事からのリタイアを決めた時、真っ先に考えたのは新しく何かに挑戦することでした。それが立教セカンドステージ大学(RSSC)です。これまで学んでこなかった分野の授業、修了論文のために文献検索した図書館での時間。学ぶ楽しさを再発見しました。授業の後に池袋の街で新たな友と語り合う時間も楽しみの一つでした。この生活をもう少し続けたいと思い、専攻科へ進みました。あの時踏み出した一歩、ここで得られた人との出会いが、私の人生を変えてくれました。



新井 芳明

2019年度  
専攻科生

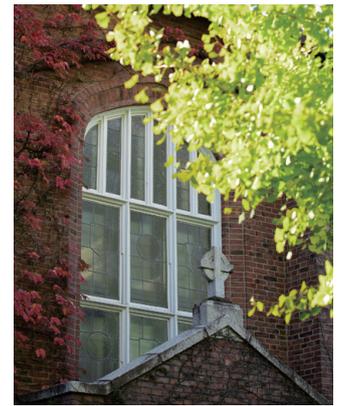
#### 「『Missing Parts』を埋める」

エンジニアリングをバックグラウンドとして、マーケティングや組織運営等の仕事をこなし、無事に定年を迎えました。就業中から感じていたこととして、一般教養の不足があり、これをどのようにして補填するかを定年後の目標として模索をしていたところ、幅広い教養の学びを提供してくれる立教セカンドステージ大学(RSSC)と巡り(合)いました。また、学び以外の大きな産物として、素晴らしい人たちとの出会いがありました。RSSCは、「Missing Parts」を埋めてくれるワンダーランドです!

# 2021年度 本科受講生募集の概要

## Application Procedures & 2021 Admission

出願資格	2021年の4月1日現在、満50歳以上で、高等学校を卒業、またはこれに準じた学力があると認められる方
募集人員	本科(1年目): 100名(2020年度合格の一部待機者を含む) 【参考】専攻科(2年目): 50名(本科修了者を対象に募集)
募集期間	2020年12月7日(月)~2021年1月18日(月)
面接試験日	2021年2月14日(日)、15日(月) (いずれか1日を大学側から指定します)
選考料	10,000円
選考方法	書類選考(履歴書・課題エッセイ)および面接試験
合格発表	2021年2月16日(火)
登録料・受講料	登録料 100,000円 受講料 300,000円
その他	立教セカンドステージ大学(RSSC)は、文部科学省認可の大学ではありませんので、学割・通学定期券の利用はできません



2021年度の募集要項は、ホームページからダウンロードしていただくか、下記事務室にご請求下さい。

### 入学試験のポイント

入学試験として、課題エッセイの事前提出と面接試験が課されます。そのポイントは次の通りです。

- ①課題エッセイと面接試験を総合して可否を判定します。筆記試験は行いません。
- ②課題エッセイは「志願理由」をテーマに、今までどのような人生を送ってきたか、家族とのかかわり、地域との交流のほか、自分の特技・趣味、そして、当大学で学んだことをどのように生かしたいか等を、2,500字程度で自由に記載して応募時に提出いただきます。
- ③面接試験は、全応募者に対して1人15分程度の質疑応答を行います。主なポイントは、立教セカンドステージ大学(RSSC)に出願された動機、入学後どのようなことを学びたいか、また、学んだことを修了後にどのように生かしたいか等、意欲のあるところを述べていただきます。

新型コロナ禍の状況によっては、来校しての面接試験ではなく、オンライン面接になる可能性もあります。そのときは、インターネットに接続したカメラ・マイク付パソコンまたはスマートフォンを使用して動画で対話できる環境の整備を志願者をお願いします。なお、入学後は、修了論文の執筆、オンラインによる受講や課外活動のために、カメラ・マイク付パソコンでのインターネット接続が必須になります。

## 立教セカンドステージ大学

●所在地 / 〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

詳しい情報はHPをご覧ください。

立教セカンドステージ大学 検索

開講科目、教授陣、授業の内容やゼミナールの特徴、課外活動の様子などが掲載されています。

スマートフォンからもご覧いただけます。



- JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線「池袋駅」下車。西口より徒歩約7分
- 東京メトロ有楽町線・副都心線「要町駅」6番出口より大学正門まで徒歩約6分

### 立教セカンドステージ大学事務室

Tel: 03-3985-4672

Fax: 03-5960-6460

E-mail: [rssc@rikkyo.ac.jp](mailto:rssc@rikkyo.ac.jp)